

笑いあい涙あり 9年生を送る会



いよいよ明日は、卒業式です。9年生はもちろん7・8年生もいろいろな思いでいるかと思います。今年は、8年生も卒業式に参列し、9年生の巣立ちを見送ることになりました。7年生にとっては、今日が9年生と過ごす最後の日となります…。

9年生のかっこいい姿に感動をもらった1年間、その頼もしさに甘えた1年間、ありがとうがいっぱいの1年間…。7、8年生からそんな思いを伝えたく、生徒会主催の9年生を送る会を開催しました。7年生からは、動画のプレゼント。なんと、スキー宿泊の雪山から仕込んでいた映像で、**宿泊中にも9年生への思いをいっぱいに過ごしていたことが伝わる**ものでした。8年生からは、事前に9年生に3年間の思い出や四中あるあるなど、面白い項目でアンケート調査していたものをスクリーンに映し出し、9年生の風見くんがインタビューになって、回答者達にその思いを語ってもらったり、再現をしてもらったりと、**体育館が全校生徒の笑い声で震えました！**9年生も突然の無茶ぶりに、上手に承えてくれ、特に日常の再現をステージ上で求められても躊躇することなく全力で披露してくれたことに7・8年生も大喜びでした♪先生方の口癖や名言なども披露され、先生達の新たな一面を見ることのできた**臨場感のある貴重な時間**にもなりました。

9年生の入学からここまでの思い出映像が流れたときの、様々なタイミングでの歓声に、懐かしさを惜しむ気持ちや、四中での生活が充実していたことを伝えてくれる姿がありました。9年生からも工夫いっぱいの「ありがとうメッセージ動画」をもらい、送る会のいよいよ終盤…校長先生のお話の時に、あれ？校長先生が居ない？…と思いきや！ここにもさらにサプライズ。四中職員がコントと本気のエール、そして「3月9日」の歌で9年生の卒業をお祝いしました。そして大トリを飾るのは…学校長の独唱「さくら」です♪ピアノの生伴奏に松本校長の思いのこもった優しい歌声…そして2番は「さくら」をBGMに校長先生からのメッセージ…**ここまでの空気とはガラリ、涙する9年生…。**



これも全て、これまでの9年生の頑張りがあったからこそ、**最後に最高の「ありがとう」を届けた開催された送る会**です。こんなに**たくさんの「ありがとう」**をもらえる人になって卒業していく9年生、高校生になってからも様々なことに、「やればできる！」という強い気持ちをもって、たくさんすることに挑戦し、たくさんの経験を積み重ねていってください！卒業、おめでとうございます！

クリーンアップ大作戦！「感謝」と「勤労」の精神



卒業を間近に控えた中学3年生が、感謝の気持ちを込めて学校の隅々まで清掃してくれました。普段の清掃とは違い、床や壁を一生懸命に磨く姿からは、校訓である「勤労」の精神が感じられました。長年過ごした学び舎への感謝を形にするように、一つひとつ丁寧に清掃する姿はとても印象的でした。さらに、校外の国分グラウンドでもゴミ拾いを行い、地域の美化活動にも貢献。きれいな環境を守り続けたいという願いが込められています。これをきっかけに、地域の皆様と一緒に、四中学区の美化活動にも取り組んでいければと思います。

このような9年生の姿勢は、後輩たちにも受け継がれていくと思います。まさに、背中生き様を見せてくれた卒業生の皆さん、素晴らしい活動をありがとうございました。



小中一貫交流～小さな先生大活躍～

私立高校に進路が内定している9年生が、小中一貫の活動に参加し、小さな先生として大活躍しました。算数では学習のポイントや考え方を伝えたり、丸付け先生になったり、家庭科ではミシンの使い方を優しく教えたりと、それぞれの得意分野で力を発揮しました。特に印象的だったのは、**四中生が小学生と目線を合わせるように膝を曲げたり、そっと寄り添ったりする姿です。**優しく丁寧に関わる姿勢に、相手を思いやる気持ちがあふれていました。この経験を通して、9年生自身も成長し、後輩たちに良い影響を与えることができたのではないのでしょうか。四中生の温かい関わりが、これからも続いていくことを願っています。



次号 No.11 では、連合同窓会加入式、芸術鑑賞会をテーマに掲載します。次号にも9年生に関わる内容が満載です！卒業前日に、一気に配信となってしまったこと申し訳ありません。ぜひ一読いただきながら、お子様と四中の思い出を共有していただければと思います。